

令和7年6月29日

ご門信徒 様

宗教法人 光照寺

住職 濱寄重信

第35回 定例法座 ためして仏教！！ご報告

- 日時 令和7年6月8日〔日〕 13時半～15時半
- 場所 光照寺
- 必要な物 お数珠 筆記用具 赤本
- 今回のお題

「俗名・戒名・法名？私にとって名前は？」

1部 皆さんと俗名・戒名・法名について話しましょう。

2部 帰敬式（法名を頂く儀式）を行います。

スケジュール：

13：30 お勤め

13：45 「俗名・戒名・法名？私にとって名前は？」

14：30 帰敬式

15：30 受式者の写真撮影 解散

法名」「戒名」ってよく聞くけど、どう違うの??

「法名」を頂くという事は、お釈迦様の御弟子となって（自分の生き方を確認していく）**仏教を聞き生きていく**という決意です。だから本来は、生前に頂くものです。死後の名前という事ではなく、一度きりの、（今生きている我々に自分の生き方を確認して生きていってほしいという願い）です。それは、仏教の教えを聞き、仏教徒として、生きていきたいという誓い

です。そして同時に成仏後に私が仏として、後を託していく方への願いのメッセージでもあります。光照寺では、それを法名と受式者から後を託す方へのお手紙という形で表しています。「戒名」というのは出家し、お釈迦様のお弟子になられた方が戒律を守って仏教の教えを歩んでいく時の名前です。

居士・大姉・信士・信女とは？

真宗では、阿弥陀仏の本願には「出家在家」「男女」を選びません。平等であり、ひとしく救われる一筋の道であります。だから居士・大姉・信士・信女の別はありません

法名
釈
〇
〇

